

## 地域や企業のほかに、どんな教育資源があるの？

地域の中には、素晴らしい生き方のお手本がたくさんあります。身近な大人の姿が、学校での学習と実社会をつなぐ何よりの「教科書」になります。

子どもたちが、社会の一員としての役割を果たすとともに、それぞれの個性、持ち味を發揮しながら、自立していくことが大事です。学校での教育活動全体を通して「キャリア発達」を育むとともに、家庭や地域での生活や体験が「キャリア発達」を支え、自立を促します。



### 自分たちの手で花岡の空に花火を！（花の会）

花岡中学校の昭和63年度卒業生有志が、20年以上途絶えていた花火大会を地域に復活させました。募金活動から運営までを自分たちで行い、地域住民やお盆に帰省している人たちに大きな喜びと感動を与えています。賛同者も増え、年々、盛大になっています。

### “子育てママと赤ちゃん” からしみ出る無言の教育力 (大館高等学校)

保育士の講話や親子との触れ合いは、小さな命を慈しみ、親になる自覚や責任を意識するきっかけになりました。次世代育成から「自立」を考える育ちの循環づくりも大事なことです。



### 震災被害の子どもたちに音楽で元気を！ (音楽療法士のボランティア)

小さい頃から大好きだった音楽を生かして、大館で第一号の音楽療法士として活躍している田口さんは、休日を利用して仲間とともに、被災地の児童館に元気を届けています。

大館を舞台にした映画を制作し、大館の地域資源を国内外に発信！  
(おおだて映画計画)



おおだてを想う気持ちを共有し、  
新しいおおだてを創造！  
(ゼロダテアートプロジェクト)

**0DATE**  
ZERODATE Art Project "0/DATE"  
**ゼロダテ**



子どもにとって身近な大人たちが、生き生きと生活する姿、主体的に社会貢献する姿、仲間と協同する姿などを自信を持って子どもたちに伝えることで、子どもの成長や自立を支援しようとする地域全体の機運を創り出します。それは同時に、大人にとっても生き甲斐や元気の創出、地域の活性化につながるものです。